

静岡家庭医養成プログラム
リサーチフェローシップ・カリキュラム
2020 年度募集

1. 概要

総合診療専門研修修了後のキャリアとして、**臨床、教育を継続しながら臨床研究の能力を身につけ、博士号（医学）を取得する 4 年間のフェローシップ**です。静岡家庭医養成プログラムの診療・教育サイトに勤務しつつ、浜松医科大学健康社会医学講座の社会人大学院生として学ぶことができます。

※後期研修修了後、またはそれに相当するキャリアの医師を対象としています。

2. 到達目標

- 家庭医療学の研究での博士号：PhD (Medicine)の取得
- 臨床研究の基礎知識としてのリサーチエスチョンの立て方、研究デザイン、基本的な統計学的手法、質的研究、混合研究法について概説できる
- 自らのリサーチエスチョンに基づいて適切なデザインの研究を立案、実行できる
- 最新の家庭医療研究に目を通し、家庭医療学の現在の流れを概説できる
- 後期研修医の研究ポートフォリオ指導など研究の指導を行うことができる

3. フェローシップ内容

- 浜松医科大学健康社会医学講座（尾島俊之教授）の社会人大学院生として、尾島教授、井上真智子特任教授（浜松医科大学地域家庭医療学講座・静岡家庭医養成プログラム指導医）、マイク・D・フェターズ教授（ミシガン大学家庭医療学講座）などの指導を受けて、家庭医療学における研究について学ぶ
- 自らのリサーチエスチョンに基づいて適切なデザインの研究を立案、実行し論文文化を経験する
- NAPCRG、RCGP、WONCA など海外の学会で発表する
- 月 2 回木曜日に行われる静岡家庭医養成プログラムの教育イベント（グランドラウンド：GR）に参加し、適宜研究の進捗報告や研究に関するレクチャーを行う

【週間スケジュール】

静岡家庭医養成プログラムの診療・教育サイトにて家庭医療の実践及びレジデントの教育を行いながら、週 1 回平日を研究日として研究の計画、遂行にあてます。

【スケジュール例】

	月	火	水	木	金
午前	外来	外来/教育	外来	研究 (浜松医科大学)	外来/教育
午後	外来	訪問診療	外来	GR/研究	訪問診療

※GR：グラウンドラウンド 専攻医・フェロー・指導医・スタッフによる勉強会

【勤務場所】

静岡家庭医養成プログラムの教育サイト（菊川市家庭医療センター、森町家庭医療クリニック、御前崎市家庭医療センターのいずれかあるいは複数）

※オプションとしてミシガン大学への訪問の機会があります。

4. 期間

4年間（2020年4月～2024年3月）

5. 指導体制

浜松医科大学健康社会医学 尾島俊之教授、他同講座教員

浜松医科大学地域家庭医療学講座・静岡家庭医養成プログラム指導医 井上真智子特任教授
同 金子 惇特任助教

ミシガン大学家庭医療学講座 マイク・D・フェターズ教授

他、静岡家庭医養成プログラム指導医

6. 修了要件

- 浜松医科大学での博士号（医学）取得に必要な要件を満たす
- 博士論文の概要をポートフォリオとして発表する

※所定の期間の研修を行い、修了要件を満たしたフェローには修了証書を授与します。

7. 応募要件

日本プライマリ・ケア連合学会家庭医療専門医、家庭医療プログラム修了者（家庭医療学専門医試験を受験予定の方）、プライマリ・ケア認定医、またはこれらに準じた臨床経験のある方。

対象者は浜松医科大学の大学院入学試験を受験していただきます。

- 詳細は下記を参照ください。

<https://www.hama-med.ac.jp/admission/graduate/guideline/index.html>

8. 条件・待遇

- 1) 静岡家庭医養成プログラムの施設に所属となります。
- 2) 木曜午後は、グランドラウンド（勉強会）、職員会議への参加、または研究日となります。
- 3) その他、勤務環境の状況に応じて、在宅待機、日当直等があります。

9. 応募手続き・期限

一次応募期限：**2019年7月10日（水）**までに応募の意思をメールで下記まで連絡してください。

※2019年11-12月頃、二次募集を行う場合があります。一次募集に間に合わなくても、興味があれば一度ご連絡ください。

10. 申込み・お問い合わせ先（※見学も可能です）

静岡家庭医養成プログラム 事務局

菊川市家庭医療センター内 本杉（研修コーディネーター）

〒437-1507 静岡県菊川市赤土 1055- 1

E-Mail: sfm@tenor.ocn.ne.jp

電話：0537-73- 5551

浜松医科大学地域家庭医療学講座

井上真智子 E-mail: machiko@hama-med.ac.jp

金子惇 E-mail: makotok@hama-med.ac.jp

以上